

クラッシー

CLASSY

発行 筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター
企画 イースタンコミュニケーションズ
印刷 株式会社 東兄弟 TEL 0943-24-2111
八女市祈祷院 5 6 3 〒834-0025
HP : www.wing8.com/dc-city-yame/

クラッシーのバックナンバー（2010.1.1号より）がインターネットでご覧になれます。
「デジタルシティやめ」→クラッシー→検索

8 AUG

	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
9	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
心配ごと相談(八女市) 八女市社会福祉会館 8月7日・21日 黒木町ふじの里 8月7日・21日 上陽町地域福祉センター 8月14日・28日 立花町かがやき 8月14日・28日 法律相談(要予約) 八女市社会福祉会館 8月9日 黒木町ふじの里 8月16日 上陽町地域福祉センター 8月23日 司法書士相談 黒木町ふじの里 8月9日 八女市社会福祉会館 8月16日 筑後市 心配ごと相談 毎週木曜日／総合福祉センター 健康に関する総合相談 毎週金曜日／筑後市立病院 くろぎふるさと日曜日 毎週日曜日 上陽ふるさと市 毎週土曜日 〇読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午後2時～ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時～ 〇赤ちゃん読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎月第3水曜日 午前11時～ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第4木曜日 午前11時～				1 6月25日 赤口	2 26日 先勝	3 27日 友引
4 28日 先負	5 29日 仏滅 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円 松尾弁財天縁日(立花町)	6 30日 大安 八女市平和祈念式典 (星野村)	7 7月1日 先勝 なんでも人権相談所 (筑後市勤労者家庭支援施設) (立花市民センター)	8 2日 友引 なんでも人権相談所 (広川町はなやぎの里)	9 3日 先負 なんでも人権相談所 (地域交流センター)	10 4日 仏滅 みて、つくって、あそぼう ～11日 (サザンクス筑後)
11 5日 大安 八女軽トラ市 (八女観光物産館「ときめき」駐車場)	12 6日 赤口	13 7日 先勝	14 8日 友引	15 9日 先負	16 10日 仏滅 大箆痩せ仏様御日 (八女市大箆行政区)	17 11日 大安 人生史サークル黄檗の会 (八女市社会福祉会館)
18 12日 赤口	19 13日 先勝 定例法律相談会(要予約) 10:00～12:00 (八女商工会議所) ☎22-5161 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	20 14日 友引	21 15日 先負 社会保険個別相談会 10:00～15:00(八女商工会議所) 要予約 0942-33-6215	22 16日 仏滅	23 17日 大安	24 18日 赤口
25 19日 先勝 滝の宮不動尊縁日 (上陽町) 八女軽トラ市 (八女観光物産館「ときめき」駐車場) 筑後広域公園ウォーク (八女歩こう会)	26 20日 友引 お風呂の日 (グリーンピア八女) (温泉館きらら) (不動温泉八女) (公園の宿)	27 21日 先負 お風呂の日 (べんがら村)	28 22日 仏滅 不動産に関する何でも 相談会 13:00～15:00 (八女商工会議所)	29 23日 大安	30 24日 赤口	31 25日 先勝 リトルウイング ミュージカル公演 (サザンクス筑後)

暦は精霊まつりの八月。孟蘭盆の 一灯ともす平家谷”俳人六弥太さん、落人伝説五家荘を訪れての一句。▼盆の十五日は終戦忌でもある。あの夏の青空の下、終戦の大詔を聴いた16歳の少年も今や83歳。されど忘れ得ず、学徒動員、太刀洗航空基地、急降下の戦闘機ロッキードP38、機銃掃射、脇腹をかすめ走っていった銃弾。あの一瞬、生命、拾って今日の生命。孫たちに、平和の尊厳だけは伝えておきたい。▼昨今、筑豊嘉麻市の小学校統廃合課題対応に招聘されること再度。そこで知ったのが確井平和祈念館。六月末、再訪の折、市役所で眼にとまっていたのが、”子どもたちと戦争展”―この夏、戦争について考えてみませんか―と、祈念館よりの呼びかけのポスター。それには「青い目の人形」の写真も添えられている。▼由来を聞けば、―人形はアメリカの親日家ギョリック博士の発案、昭和二年、全国の小学校、幼稚園に寄贈。ところが日米開戦。軍部より焼却処分命令。焼くのはかわいそうと、校長の許可を得、若い女教師縄田マツエ先生、ひそかに自宅保存。戦後、大隈小へ返還、一度はアメリカへ里帰り、以後、国際平和の為に大きな役割。つぎに訪問の折には青い目の彼女に会ってきたい。

夏の日の下で
詩人 推窓 猛



楽しい絵手紙



八女市吉田
井上 江美子

八女市西公民館で大坪次太先生から絵手紙を習っています。絵手紙を書くようになってから、街角で見かける花や木々、山に咲いている野草など、気にかけて見るようになりまし。色々な新しい発見もあります。又、サークル（彩和の会といます）での会合がとて癒されていきます。

立花ジュニア バレーボールクラブ 楽しい仲間たち

私たちは、八女市立花町を中心に小学生女子で構成されたバレーボールクラブです。今年は、部員5名と厳しいため、星野ジュニアさん3名と一緒に8名で現在活動しています。

今年でクラブ設立12年を迎え、100名を超える子供達と一緒にバレーボールと触れ合ってきました。2年前には初めて県大会へ出場し、ベスト8まで進み貴重な経験を積む事ができました。また、現在コーチとして3期生の教え子が指導に携わってくれています。

今年は公式戦1勝を目標の一つでも多く勝てればと毎週水曜日午後6時、土曜日午前9時より週2回立花町体育館で練習を行っています。

今後益々部員減少が懸念されます。少しでも多くの子供にもバレーボールの楽しさを知ってほしいと思っています。まずは見学（体験）からでも結構ですので、一度足を運んでください。

興味・関心のある方は090-9402-2928（堤）まで
私たちとバレーボールをしませんか!!



新緑の井原山～雷山を周回

野鳥のさえずりが野山を渡る季節になった。鳥たちも景色の良さを伝えたいのだろう。

今日も好天に恵まれて、佐賀県脊振山系井原山をめざす。

杉の植林帯を抜けて高度を上げていくとミツバツツジが迎えてくれて山頂着となる。ここでしばらく時間をとり雷山へ向かう。

初夏の日差しが降り注ぐ縦走路は快適そのもので新緑のプロムナードだ。

特にミツバツツジのトンネルは、これだけでも来た甲斐がある程素晴らしい。

全ての植物と共存するには私たちの努力も必要で、この自然を後世に残したいものだ。

又登山の妙味は他の登山者とのふれあいだろう。今回は孫の啓（6才）に皆さんから励ましの声をかけて下さり、10kmの山道を5時間かけて踏破できた。

これからも、このような出合いを大切にして行こうと思う。

八女文化連盟写真部 樋口 清人



呟き

おとしはいくつ

「かわいかな〜おとしはいくつ」もみじのようなおててをひろげて「ふた〜ちゅ」青々とした田んぼを泳ぐかえるたちを孫と見てみると、水の見回りに来た地区の長老に声を掛けられた。「お元気ですね。おいくつですか」簡単な世間話の後で年を尋ねる。「も〜85になってしもた」まるで長寿が申し訳ないといった様子。少子高齢化による年金、医療費など社会保障費の問題等々日本の財政難の責任を一身に負っているようにさえみえる。頭も足腰もしっかりしている。長い間一家の大黒柱として生きてきた貫禄が漂う。

「甚平似合ってますよ」話題を変えると、父の日のプレゼント、福岡に住んで週一回は電話を入れ、月一回は帰ってくるという孝行息子である。「それは感心ですね」といって別れた。数々の苦難を乗り越えてきたお年寄りの知恵と経験は何かと頼りにされ、町内の生き字引きとして敬愛されてきた。身を粉にして働き、地域の行事にも先頭に立って尽くしてきた大先輩が、回りに遠慮がちに生きている姿を目にして、明日は我が身、これが豊かな国日本の現実かと悲しくなった。三浦雄一郎さんのエヴェレスト登頂には80歳、全英テニスで活躍の伊達公子さんには42歳の前置詞がつく。二人の活躍が同年代の人に比べて突出しているのはわかるが、ご本人はどういう気持ちで聞かれるのだろう。人間には死ぬまで名前と年齢がついて回る。名前を忘れるのはご免だが、年は努力次第で実年齢より遅らせることもできよう。下りエスカレーターを前向きにかけ上がるようなものだと言うなかれ。「年を重ねるだけで人は老いない。理想を失う時に初めて老いがくる」とサムエル・ウルマンは教えている。 はるお

地蔵盆の詩

深町 準之助

盆は盆でも地蔵盆だ
社日神社の桜の枝に
吊した提灯が ゆらゆら揺れて
境内を照らす
揚げろ揚げろ 花火を揚げろ
樹間に組んだ櫓の上から
シューツ シューツ 闇を縫って
花火が宙を飛び
仕掛けた“銀波”が地面にこぼれて
波のようにはじけ散る
早よ行け 早よ行け
赤い前垂れ 地蔵さんが
とびきり 笑顔で待つとらす
よか晚ばい
ほんなこつ よか晚ばい
年に一度の子供の祭り：

街かど gallery



立花町白木
田中 光子

私と水墨画との出会いは立花町働く婦人の家の講座です。どんな風に描くのか、見てみたいと思って参加しました。先生が笑顔で優しく指導して頂きました。難しそうなだけ仲間の皆さんの話を聞いたり見せてもらったりして少しずつ描きました。月日が立つにつれ難さを知り、墨の濃淡、ぼかし、にじみ、運筆等に苦労しています。なかなか上達は出来ませんが、先生や仲間の皆さんの指導を頂き感謝しています。現在いくつかの趣味はありますが、月二回の水墨画教室が楽しみです。未熟な私ですがこれからは先生の指導を頂き頑張りたいと思っています。

矢部川源流・杣の里の四季 ②②
ヤマホトトギス(山杜鵑草)[ユリ科]

名前の由来は花の斑点が、野鳥のホトトギスの胸の斑点に似ていることから「ホトトギス」の名になったと言われている。矢部村では釈迦岳登山道(車道)の明るい林縁で観察できる。花は6花被片からなり白色で内側に紅紫色の斑点がある。花被片が下側に向かって強く反っているのが特徴。花の中心から花柱が1cm



松尾 重根
(黒木町)

放課後等児童デイサービス、児童発達ステーション「さら」が誕生しました。対象児童は就学後から18歳までです。発達障害の子、コミュニケーションや切り替えが苦手な子、知的障害の子、運動面に不器用さがある子などは得意、不得意の差が大きかったり、記憶力、視覚的能力に弱さがあり、学業につまずき、友達付き合いや集団行動においても自信をなくしていることがあります。又コミュニケーションが上手く取れなかったり、体育の授業で劣等感を持ったり、ダンスや演技などの動きが覚えられなかったりします。当施設では地域の関連施設とも連携をとりあい、一人ひとりの発達段階や特性に合わせた支援を心がけ、遊びや生活を通して苦手な部分を練習していきます。元は幼稚園の園舎ですから教室、プレイルーム、個別スペースも完備しています。

学校へのお迎え、終わったら家への送迎も行ないます。見学ご希望の方は連絡お待ちしております。

児童発達ステーションさら
施設長 宮田光則
八女市本町2-85-1
(元さかえ幼稚園)
電話0943-24-9260



夏の夜空を彩る大輪の花火。ドーンと五臓六腑に響く大音響の迫力は、花火見物の醍醐味である。被災地の復興祈願と鎮魂の花火を今年は見られるだろうか。

尺玉の夜空に咲かず

技に酔う

八女川柳会 安達 昇



今月の山柳



黒木西小学校 二年
まつもと ゆきな

おじいちゃんへ

夫婦で演じる紙芝居

平 田 俊 興さん(70才)

智代子さん(67才)

広川町新代

へ紙芝居を思い立たれたきっかけは、

平成21年でした。「これから自分たちに出来ることを、出来る時に、出来るだけ」やれることは何かと考えた時思いついたのが紙芝居でした。絵を描くことは妻が50年以上八女提灯の絵描きをしていました。私も妻の手ほどきで見よう見真似で描いていましたから何の問題もありませんでした。この額も廃品利用で自分で作りしました。

へ紙芝居のストーリー作りはどのように?

まず本屋さんで民話、伝記などを探します。題材が決まればストーリーを二人で組み立てていきます。主に絵は私が描いて裏書きは妻が受け持ちます。ステージでは私が話し、妻が絵の入れ替えを手伝います。四年の間に60作品を作りました。継志堂で有名な江戸時代の教育者高山樗牛先生を題材にした「田舎つべ学者」、後征西將軍良成親王を物語にした「もの言わぬくつわ虫」、羽犬塚の伝説をもとにした「羽のはえた犬」など子どもからお年寄りまで楽しんでもらえる作品があります。これまでに八女市を中心に40ヶ所で開催してもらいました。毎回40人、50人、二〇〇人以上の会場もありました。最近ではほとと石橋の館(上陽町)に出かけました。かわいい幼稚園児から「おじちゃんまたきてね」と声をかけられたり、老人会で「よかったバイ」「面白かった」と喜んでもらうと



疲れなどふつとんで、こちらが元気をもらって帰ります。一会場では二作品を30分程度で読み切ります。これからも八女地方の歴史や偉人伝などをテーマにした作品を作っていきたいと思っています。皆さんから声をかけて頂ければボランティアで出前して参りますのでよろしく願います。

0943-32-3417

「農業クラブ」県大会報告

八女農業高等学校

福岡県内の農業を学ぶ高校生が参加して日頃の学習成果を競う、福岡県学校農業クラブ連盟の年次大会が開催されました。生徒は、大会の何ヶ月も前から勉強や練習を重ねて、優秀な成績を残すことができました。成績は、次の通りです。

・意見発表の部:最優秀(九州大会出場) 3年 野田 遵平

・プロジェクト発表の部:最優秀(九州大会出場)

3年 下川 吏永 他8名の研究チーム

・農業鑑定競技最優秀(全国大会出場) 4名

「農業部門」 3年 中島 康裕

「園芸部門」 3年 金子 竜市

「生活科学部門」2年 角 穂奈美

「畜産部門」 3年 森本 愛梨

※「畜産部門」優秀賞

(全国大会「家畜審査競技」出場)

3年 古川加奈

この他にも意見発表2名、プロジェクト発表2チーム、鑑定競技6名が優秀賞を受賞しました。

九州大会は長崎県で、全国大会は関東各県で開催されます。最高の賞を目指して、さらに頑張ります。

(八女農みらい館 8月販売日程)

2日(金)、6日(火)、9日(金)、16(金)、20日(火)、23日(金)、27日(火)、30日(金)

毎週火曜日と金曜日の2回定期的に販売しており、販売時間は、10時30分~12時30分です。



[illegible]

A still life arrangement featuring a green ceramic plate with a fish and vegetables, a red ceramic teapot, and a green ceramic bowl. The plate is green with a white central area where a fish, a tomato, and a piece of bread are placed. The teapot is red with a white handle and spout. The bowl is green with a white interior.

道の駅たちはイベント広場にて開催♪

ひるよけ夏祭り

8月4日(日)

かき氷・しずじゅす・昔シャベット
昔シャベット・カラリソーダ・るなやきなどのお楽しみ
電音密かしー銃会堂

遠方へ思いを込めて

天の川☆キャッチゲーム

※1000円以上の消費し上げしシートで参加できます。

8月3日～5日 活性化センターにて

手作り品お楽しみ販売やお茶の販売会開催

ふる夏の贈り物は「道の駅 たちばな」で♪

8月の店休日は8月7日(水)となります。

 道の駅 たちばな

立花町下辺春国道3号線沿
TEL 0943-37-1711

西日本新聞をご購読のあなたにお届けしています